

## LESSON11 またここにもどってこられますように！

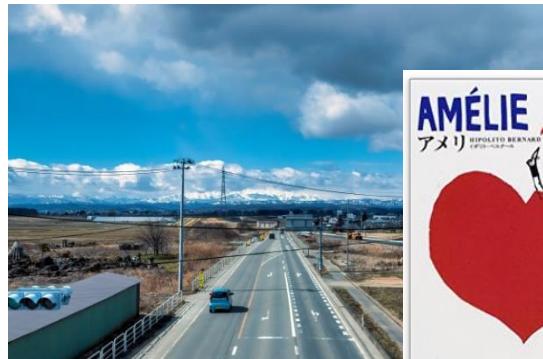
### わたしの もうひとつのはなし 〈中級～の人向け〉

昔、山形県のめちゃくちゃ田舎に住んでいたことがあります。そのとき、『アメリ (Amélie)』(Hipolito Bernard, 2001) という小説を読みました。手のひらより少し大きいサイズの本で、話もイラストもすごくかわいかったです。それで、アメリの世界観が大好きになって、それから、映画も見て、なんとな〜く「いいなあ。こんな田舎じゃなくて、いつかこんな世界に行ってみたいなあ。住んでみたいなあ」って思っていました。

アメリ 〈名詞〉 映画のタイトル、Amélie

世界観 〈名詞〉 作品が持つ雰囲気

例) ジブリの世界観



イタリアに留学していたとき、パリに  
行く機会があって、モンマルトル (Montmartre) にも行  
きました。その旅行では色々用事がありましたが、予定が  
ない日にモンマルトルに行くことが一番楽しみなことでし  
た。カフェ・デ・ドゥ・ムーラン (Café des 2 Moulins)  
のクレームブリュレ (crème brûlée) とか、サクレ・クー  
ル寺院 (Basilique du Sacré-Cœur de Montmartre) と  
か、メリーゴーランドとか、映画の中で見たものがたくさんありました。頭の中



えいが  
ではずっと映画のあのアコーディオン (accordion) の曲が流れていましたよ。で  
いがい  
かも、意外と階段とか坂道が多かったり、クレームブリュレは映画の有名なシーンな  
ので、カラメル (caramel) を割る前にすごく緊張しましたが、「え？ 割れた？」  
おも  
みたいだったと思います。たしかそんなに音がしませんでした。テルトル広場  
(Place du Tertre) にはたくさんの画家さんたちがいて、モンマルトルに来た記念  
いちまい え  
に一枚絵を買いました。それが、人生で初めて買った絵です。映画では見なかつた  
こと、気がつかなかつたこと、いろんなことを肌で感じて、モンマルトルが大好き  
になりました。

きねん  
記念に～する　たいせつ　わす  
大切なときを忘れないように～する



と泊まっていたアパルトマン (appartement) の窓から遠  
くに小さくサクレ・クール寺院が見えていたんですが、朝  
早くとか、夕方とかに寺院を見ながら、「あ～、今、アメリ  
の世界にいるんだなあ。夢みたいだなあ。」って思ってい  
ました。あの時買った絵を見るたびに「機会があったら、  
またいつか行きたいなあ」と、いつもぼんやり思っています。前は半日しか行けなか  
ったので、次回はもっと長く行って、もっともっとアメリの世界に  
ひた  
浸れたら、最高だなあって思います。

ぼんやり 〈副詞〉 ぼんやり思う = よわく思う

○○の世界に浸る　○○の世界に 100% 入る

